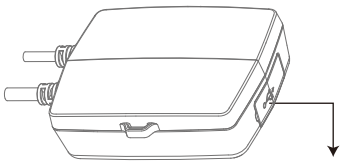
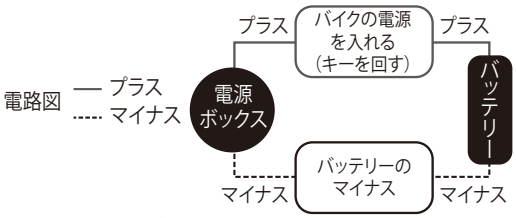
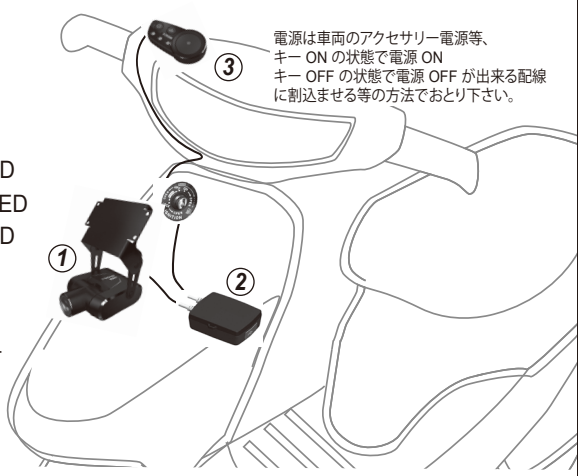
バイク用ドライブレコーダー 取扱説明書

2 電源ボックス

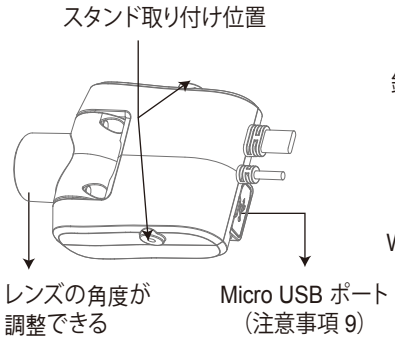


配線イメージ図

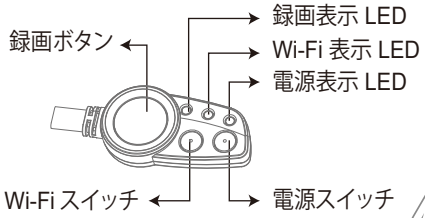




1 本体



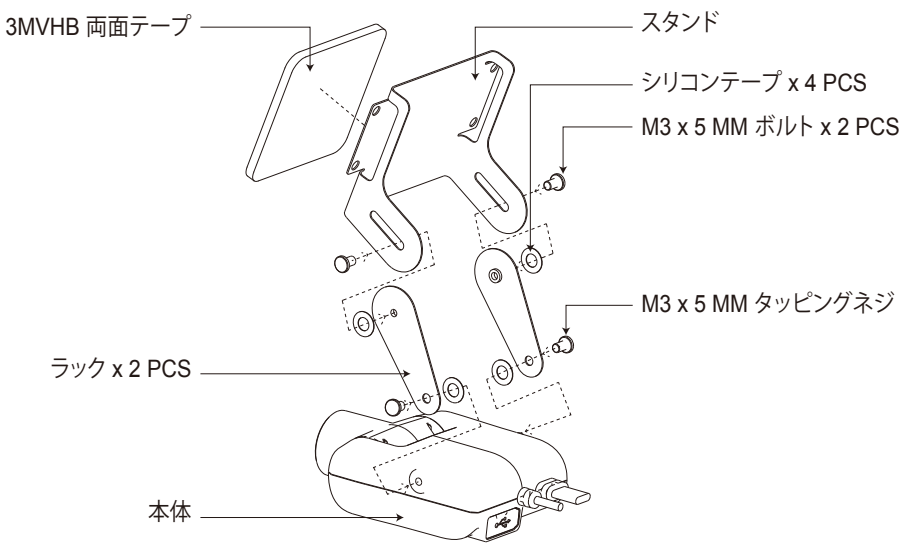
3 コントロールボックス



スタンド取付イメージ図

1. GC1 スタンドの底面(バイクとの設置面)をパーツクリーナー等で脱脂して車両との設置面(スタンド側)に両面テープを貼ります。
2. シリコンテープをラックとスタンドの間に入れ、ネジでラックと GC1 スタンドを止めます。同様にネジでラックと GC1 本体を止めます。(下図参照)
3. バイク側の GC1 スタンド設置面をパーツクリーナー等できれいに脱脂し GC1 スタンドを固定します。(しっかり 5 秒程度押しつけて下さい。)

※ GC1 スタンドがしっかり固定されている事を確認して下さい。
固定の際は本体とラックの角度を適切に位置調整し、各部のネジをしっかり固定して下さい。
スタンドの底面は少し折ったりして車両の設置面の曲面等に合わせるようにして下さい。



バイク用ドライブレコーダー 取扱説明書

GCI

操作説明

1、コントロールボックス操作ボタンの説明

i 電源ボタン	短く押す	電源オン
		マイク機能 オン/オフ
	5 秒長押し	電源オフ
ii Wi-Fi ボタン	短く押す	Wi-Fi スイチ
	10 秒長押し	初期値に戻る
iii 録画ボタン	短く押す	強制ロック録画スイッチオン
	3 秒長押し	録画スイッチオフ

2、バイクのキー ON の状態で GC1 本体も自動的に電源 ON になります。電源 ON 後、約 5 秒後から録画が始まります。

3、バイクのキー OFF 時は、録画した画像が自動的に本体に保存され本体の電源が OFF になります。

4、Wi-Fi 機能はスイッチ ON の状態から起動するまでに約 15 秒ほどかかります。

5、Wi-Fi 機能 ON の状態でスマートフォン・タブレット等に接続すると FOXeye Wi-Fi アプリで映像のダウンロードや本体の設定変更等が可能になります。(Wi-Fi の接続方法を参照下さい。)

※ FOXeye Wi-Fi アプリは無料ダウンロードです。IOS と Android に対応しています。

LED 点灯時の説明

1、録画表示 LED （赤）	LED 点灯	録画中
	LED 消灯	録画停止中
2、Wi-Fi 表示 LED（青）	LED 点灯	Wi-Fi オン
	LED 消灯	Wi-Fi オフ
3、電源表示 LED （緑）	LED 点灯	本体電源オン
	LED 消灯	本体電源オフ

録画画像等を消去する

1、消去する前に必要なファイルは必ずダウンロードして保存して下さい。

2、本体の電源を ON にして下さい。

3、録画ボタンとWifiボタンを同時に 10 秒長押しして下さい。
赤と青の LED が点滅し消去作業が始まります。

4、消去作業が完了すると LED の点滅が消えます。

音声の設定 (録画画像に音声が録音されない場合)

1、車両のキー ON にてコントロールボックスの録画表示 LED（赤）電源表示 LED（緑）が点灯しているのを確認します。

2、次に録画ボタンを 3 秒長押し録画表示の LED（赤）の消灯を確認します。

3、確認後、電源ボタンを押します。この際、電源表示 LED（緑）が1回から 2 回点滅し、消灯します。車両をキー OFF 状態に再びキー ON にします。

4、設定完了です。

Wi-Fi の接続方法

1、FOXeye Wi-Fi アプリをインストール
- i iPhone: APPLE ストアで"FOXeye Wi-Fi"ソフトをダウロードして、利用してください。
- ii Android: Google Play で"FOXeye Wi-Fi"ソフトをダウロードして、利用してください。

2、GC1 本体の電源を ON にして下さい。(バイクのキー ON 状態)

3、コントロールボックスの Wi-Fi ボタンを短く押します。
(約 15 秒ほどかかります。Wi-Fi 設定中の 15 秒間は録画モードは OFF です。)
Wi-Fi 表示の青い LED が点灯すると自動的に録画モードに戻ります。

4、携帯端末の FOXeye GC1 のアプリを開きます。
この際、パスワードは 00000000 を入力して下さい。

5、接続が完了したら各操作が可能になります。

注意事項：

1、 Wi-Fi が作動している場合、録画の画面では時間, 日にちの表示はしません。
2、 本体にはサイクル録画機能及びファイルロック機能があります。ロックされたファイルは上書きする事ができません。
不要な場合はスマートフォン、またはパソコン等で消去して下さい。
3、 本体は IPx6 防水性能で、あらゆる噴流水による影響はありませんが、水没に対しては製品保証対象外です。
4、 製品の分解は防水性能及び本製品の不具合の原因となりますので、絶対に行わないでください。
5、 電源を車両のマイナスに接続する場合、必ずマイナスがバッテリーの負極に接続されているか確認下さい。
6、 電源線の赤がプラスになります。入力電圧は 12V です。スタートキー経由で電源を入れる際はコントロールボックスの緑の LED が点灯するかを必ず確認下さい。
7、 装着作業が終了後、各配線が車両の稼働部等に干渉していないか必ず確認してください。
8、 電源ボックスの USB ポート使用後はゴムキャップをしっかり閉めて下さい。(水の侵入により故障の原因となる場合がございます。)
9、 本体の Micro USB ポートの使用後はゴムキャップをしっかり閉めて下さい。(水の侵入により故障の原因となる場合がございます。)